



応募申込み

次の書類を国立国際医療研究センター国際医療協力局研修課宛てにお送りください。

メールでの応募書類の送付の際には、ファイルにパスワードの設定をお願いしております。

応募書類はNCGM 国際医療協力局ホームページ「イベント情報」からダウンロードできます。

<http://kyokuhp.ncgm.go.jp/>

締切：2019年7月31日(水) 必着（電子メールの場合）

郵送の場合は、2019年7月31日(水) 消印有効

[ア] 応募申込書 [様式1]

[イ] 履歴書 [様式2]

[ウ] 健康診断書 [様式3]

[エ] 応募の理由・動機・応募に至る経緯 [様式4]

* 健康診断書は、計画立案実習開始前までの提出でも可。

* 過去6カ月以内の職場及び大学での健康診断結果でも可。

書類送付先

郵送：〒162-8655 東京都新宿区戸山1-21-1

国立国際医療研究センター

国際医療協力局 研修課

Email : kensyuka@it.ncgm.go.jp

受講者の決定

書類選考により決定し、書面にて本人宛に通知します。

修了証書の発行

参加方法に応じて以下の条件を満たした場合、修了証書を発行します。

a) 全日程参加者：以下の参加率をすべて満たした者

講義 → 全講義時間の90%以上に参加

計画立案実習 → 全実習時間の90%以上に参加

フィールド研修 → 全日程に参加

b) 講義のみの参加者：全講義時間の90%以上に参加者

c) 受講プランのオプション1・2の参加者：フィールド研修全日程に参加

各種：問い合わせ：

国立研究開発法人国立国際医療研究センター

国際医療協力局 研修課

〒162-8655 東京都新宿区戸山1-21-1

TEL：03-3202-7181（内線）2742

E-mail：kensyuka@it.ncgm.go.jp

2019年度国際保健医療協力研修募集要項



豊富な活動フィールドを持つNCGMならではの国際保健医療協力研修

国立国際医療研究センター（NCGM）国際医療協力局は、日本を代表する国際医療協力の拠点として、開発途上国の医療や保健衛生の向上を図るため、世界保健機関（WHO）、外務省、国際協力機構（JICA）および国立病院機構などと連携して技術支援や途上国からの研修員の受け入れなどを行っています。これまでにアジア・アフリカ・中南米の国々で様々な技術協力プロジェクトを展開し、現在は10のプロジェクトが進行中です。また、開発途上国から多くの研修員を受け入れており、その数は約154カ国、延べ5255名に上ります。昨今のテロに代表される国際不安の中、“Human Security”（人間の安全保障）という新しい概念が世界の共通認識となりつつありますが、これを達成するためには、国々の、特に開発途上国の人々の健康の保持増進が最も重要であり、その意味でも改めて国際保健医療協力の重要性が叫ばれています。NCGM 国際医療協力局は、健康格差のない世界を目指して今後も積極的に国際協力活動を展開してまいります。そのためにも、人材育成がより一層期待されています。

この研修は国内で国際保健に関する理論を学び、現地（ベトナム）にて実際の現地カウンターパート（ベトナム保健医療関係者）と共に、保健課題の問題を分析し、解決のための方針をお互いの合意のもの立案していくシュミレーション・トレーニングです。具体的にはまず、3日間集中的に専門家による国際保健に関する「講義」を受講し、その後、問題解決方法に関連した手法を学ぶ「計画立案実習」を行います。引き続き、ベトナムにて、国内で学んだ手法を生かし、現地の課題を分析し、問題解決案をベトナムの関係者と共に作り上げる、実際の事業を計画・立案する過程に近いプロセスを体験できる演習で構成されています。

一連のプロセスをパッケージングで提供することで、国際協国際保健医療協力の基礎知識を習得するとともに、「計画立案実習」、「フィールド研修」で体験的に実践力を養い、グローバル保健医療人材を育成します。

日程

2019 9 14 27 [14]
 国内講義： 9月14日（土）～16日（月）
 国内計画立案実習：9月17日（火）
 ベトナム実習： 9月18日（水）～27日（金）

全日程参加を原則とするが、国内講義を別日程で受講するプランもあり（受講プラン参

場所

国内講義・実習：国立国際医療研究センター 研修センター 4 F
 ベトナム実習：ホアビン省

募集人数・参加費用

20名程度（応募多数の場合、書類選考の可能性あり）
 約25万円*（フィールド研修旅費、宿泊費、教材費および諸経費）
 *研修中の食費等の生活関連費は別途自己負担となります。
 オプションコースの場合は約22万円となります。

ベトナム実習の使用言語

フィールド研修中は、ベトナム語と日本語の通訳が同行しますが、訪問施設先で英語での討論を行う場合があるため、日常会話程度の英語力を望ましい語学レベルとしています。

応募資格

- ★国際保健医療協力業務の経験者、未経験者を問わず、今後、何らかの形で国際保健医療協力にわたることを希望する者。
- ★原則、社会における実務経験が概ね2年以上の者（業種は問わない）
- その他、2年以上の実務経験に満たない大学院生等の場合は、その他の条件等を考慮して参加の可否をNCGMが判断する
- ★心身ともに健康である者
- ★高校卒業程度の英語力を有する者

受講プラン

メインコース全日程の参加を原則としていますが、次のいずれかの条件を満たしている方は、講義期間を免除し、計画立案実習から参加可能です。

★国際保健基礎講座※を過去に8回以上受講し、修了書を授与された方
 ※毎月第4土曜日、年10回開催。テーマごとに国際保健の基礎を学ぶ講座

★国際保健集中講座※に参加し修了書を授与された方
 ※国際保健基礎講座の年間の内容を集中的に学ぶ講座。
 2019年7月13日（土）～15日（月・祝日）

メインコース 全日程 14日間	オプション1 集中講座+ 11日間	オプション2 基礎講座+ 11日間
講義	集中講座 7/13-15	国際保健医療 基礎講座 毎月1回開催 8回以上参加
計画立案 実習	計画立案 実習	計画立案 実習
フィールド 研修 + まとめ	フィールド 研修 + まとめ	フィールド 研修 + まとめ

スケジュール

注：スケジュール、視察先等の詳細は変更の可能性が有ります

- 9月14日（土） 開講式・国際保健講義 1日目
- 9月15日（日） 国際保健講義 2日目
- 9月16日（月） 国際保健講義 3日目
- 9月17日（火） 問題分析・計画立案実習
ベトナム保健医療概要
フィールド準備
- 9月18日（水） 移動日 東京→ハノイ
- 9月19日（木） 中央の医療施設視察
中央の医療事業・保健政策把握
- 9月20日（金） 省保健局・病院視察
省の医療事情・保健政策把握
- 9月21日（土） 郡病院・ヘルスステーション視察
郡の医療事情・保健政策把握
現地カウンターパート計画立案実習
- 9月22日（日） 資料整理・文化視察など
- 9月23日（月） 現地カウンターパート計画立案実習
- 9月24日（火） 現地関係者に立案計画発表
- 9月25日（水） ハノイに移動・自由時間等
- 9月26日（木） 移動日 ハノイ→東京
- 9月27日（金） まとめ、修了式



- ・講義のみ、あるいは講義+実習のみの参加も可能です。
- ・各オプションの参加費用については別途お問い合わせください。